

Monthly REPORT

| Yamagata North Rotary Club 2025-2026 |

国際ロータリー第2800地区 山形北ロータリークラブ

Rotary
District 2800



よいことの
ために
手を取りあおう

October 2025

第2696回

会員卓話 ローターの基礎知識と
職業奉仕について

国際ロータリー第2800地区

2023-2024年度ガバナー 伊藤 三之 さん

第2697回

取り残された親子をなくすために
～不登校支援の現場から～

NPO 法人クローバーの会 @ やまがた 理事長樋口愛子さん

第2698回

肉と魚と芋煮とお酒
in 馬見ヶ崎物語

第2699回

ガバナー公式訪問例会

国際ロータリー第2800地区

2025-2026 年度ガバナー 小松栄一 さん

出逢いは宝 未来につなごう

2025～2026年度 山形北ロータリークラブ会長

Yuriko Nomura

野村百合子



表紙デザインストーリー
長唄 執着獅子 AZ 七日町より

SINCE
1968
58th
YAMAGATA NORTH RC

2800 地区のテーマ | 良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために

山形北ロータリークラブのテーマ | 出逢いは宝、未来につなごう

会長 / 野村百合子 | 幹事 / 岡 誠司 | 事務所 / 山形市香澄町 2-9-21 (株)メコム内 電話 090-1445-4120 FAX 642-1618

第2696回 2025年(令和7年)10月2日(木) 12:30 PM 場所: ホテルメトロポリタン山形

会員卓話「ロータリーの基礎知識と職業奉仕について」

国際ロータリー第2800地区2023-2024年度ガバナー 伊藤 三之 さん



ロータリーの成り立ちからして、
職業奉仕というのはロータリーの核心なんです

Mitsuyuki Ito

10月2日の例会では、地区パストガバナーで、本年度地区職業奉仕アドバイザーの伊藤三之さんから、「ロータリーの基礎知識と職業奉仕について」と題する卓話をいただきました。

まず、9月中旬に「郡山ウイスキーフェスティバル」に行った際に立ち寄った郡山駅前のウイスキーバー「アイカ」の話から始まりました。

接客していただいた際に伊藤さんの目に飛び込んできたのは、店のオーナーの胸元に燦然と輝くロータリーバッジの数々だったということです。伊藤さんは、オーナーである星さんに、おそろおそろ「ロータリアンですか。私もそうなのですが」と尋ねました。その答えは、「もちろんそうです。46歳のときに世話になっている社長さんに紹介されてロータリークラブに入会して20数年、仕事の時は胸元にはずっとロータリーバッジを付けています。その社長さんから、仕事をしているときこそロータリー精神を忘れないためにロータリーバッジを付けておくように、と教えていただいたので」と。

伊藤さんは言います。これは、間違いなくロータリーの世界における「職業奉仕」の一つだと。そして問います。「このケースは、職業奉仕といわれる考え方のどのような側面として整理すればいいのでしょうか」と。

よく「職業奉仕」は難しいと言われます。伊藤さんは、「それは机の上で、理念とか考え方を整理しようとするからです。もっと、具体的なエピソードを通して職業奉仕のいろんな側面を実感してみた

方が分かりやすいですよ」とアドバイスされます。そして、そのために本年度の地区の職業奉仕委員会は、「それぞれの職業奉仕物語」という1200字程度の作文を各クラブ会員から募集しているとのことでした。本年12月末までに、各クラブで取りまとめて、各クラブから5通程度の作文を地区に提出されると、地区の職業奉仕委員会がそれを分析、整理して、職業奉仕の概念を分かりやすく解説した資料を作成して、それを土台に来春に地区職業奉仕セミナーを開催するとのことでした。

「ロータリーの核心は奉仕の理念である。奉仕とは、世のため人のためということである。日本語で奉仕と訳されている単語は、ロータリー設立の初期の頃、シカゴロータリークラブ会員でシェルドンジネシススクールのオーナーであるシェルドンが持ち込んだサービスというキーワードである。シェルドンは、商売で儲ける一番のコツこそがサービスという考え方だと説いたのです。ロータリーの成り立ちからして、職業奉仕というのはロータリーの核心なんです」とは伊藤さんの締め言葉。大変勉強になりました。みなさん、是非「それぞれの職業奉仕物語」を書いてみましょう！



ウイスキーバー「アイカ」の星さんと

President's Remarks 野村百合子会長挨拶



野村会長は9月13日から4日間にわたり山形市・ボルダー市姉妹都市締結30周年記念のさまざまなイベントに参加されました。その中で、英語で挨拶したこと。特に、16日に開催された交流会での英語のメッセージ「I hope to have a good friendship between Boulder Valley Rotary Club and Yamagata North Rotary Club Thank you」には前会長ステーブさんがとても喜んで下さったそうです。



第2697回 2025年(令和7年)10月9日(木) 11:30 AM 場所: ホテルメトロポリタン山形
取り残された親子をなくすために ～不登校支援の現場から～
 NPO 法人クローバーの会 @ やまがた 理事長 樋口愛子 氏



10月9日の例会ではクローバーの会@やまがた 代表 樋口愛子さんから「取り残された親子をなくすために～不登校支援の現場から～」というタイトルで卓話をいただきました。

山形北ロータリークラブの皆さまには、まだ誰も注目していなかった頃から私たちの活動を支援していただき、心より感謝申し上げます。クローバーの会は、山形市で生きづらさを抱える子ども・若者とその家族の「居場所」と「つながり」をつくるNPOです。

きっかけは20年前、娘が「学校に行きたくない」と言ったこと。私は無理に登校させ、娘は傷つき、「死にたい」とまで口にしました。そんな時、同じ経験をした母親の「不登校でも大丈夫」という言葉に救われました。その経験から、2015年に親の会を立ち上げたのが始まりです。

いま全国で不登校の子どもは34万6千人。山形県では2339人にのぼりますが、そのうち居場所につながれているのはわずか10%、4割は誰にも相談できず孤立しています。

私は「不登校の問題」は、学校に行けないことではなく、取り残されている親子がいることだと感じています。

不登校家庭の多くは経済的にも精神的にも追い詰められています。働けず収入が減り、ひとり親家庭では貧困が深刻です。もはや不登校は「いのち」の問題です。

私たちは「子ども・若者が安心して自分らしく生きられる社会」をめ

ざし、行政と連携しながらフリースクール運営、親の会支援（県内15団体設立）、食糧支援などを行っています。居場所を得た親子からは「笑顔が戻った」「生きる力が湧いた」との声が届いています。研究でも、居場所がある若者は無業率が半減すると報告されています。現在、取り残された家庭をなくすため、相談体制の強化・親の会の新設・居場所拡充という「3本の矢」で活動を進めています。しかし運営は寄付とボランティアに支えられ、資金は逼迫しています。今月は運営資金150万円を目標にクラウドファンディングにも挑戦中です。

子どもが「ここにいていい」と思える社会へ。

地域みんなで支える第一歩に、どうか皆さまのお力をお貸しください。



President's Remarks 野村百合子会長挨拶



己から出たものは己に帰る

イギリスの作家ジェームス・アレンがその思想の中で「己から出たものは己に帰る」と説いています。先日の伊藤バスターガバナーの卓話でも、「良いことをすれば必ず自分に巡ってくる」とのお話がありました。私自身も、ささやかな支援活動を通じて「喜ばれる喜び」を感じ、心の豊かさをいただいております。まさに奉仕の原点だと感じます。

さて、今日13日は「スポーツの日」です。2024年パリ五輪で柔道男子81キロ級二連覇を果たした長瀬貴規選手は、大怪我を乗り越え、「今日の自分より明日の自分に賭けよう」と挑戦を続けました。優勝後、「苦しいリハビリもこの日のためにあった」と語っています。「成功は日々の精神の先にあり」——この言葉のように、日々の努力と奉仕の積み重ねが、やがて自分に還ってくるのだと思います。

第2698回 2025年（令和7年）10月25日（土） 10:00 AM 場所：馬見ヶ崎川河畔 肉と魚と芋煮とお酒 in 馬見ヶ崎物語



晴天に恵まれた 25 日（土）は変更例会。

「肉と魚と芋煮とお酒 in 馬見ヶ崎物語」が開催されました。
当日は朝から熊の出没情報がありましたが、39 名の参加で、
熊をも追い返す賑やかさで乾杯が始まりました。
芋煮担当はなんと「日本一の芋煮会」主催者である山形商工会議所青年部のみなさん！流石の出来映えでした。
岡会員の釣りたて「アオリイカ」をはじめ豊富なメニューと
お酒で秋の風物詩を楽しむことが出来ました。



芋煮担当は「日本一の芋煮会フェスティバル」主催者である山形商工会議所青年部メンバー



鈴木委員長以下親睦委員会メンバーのみなさま、ありがとうございます



熊をも寄せ付けないパワーで！乾杯！！



具材のバランス、味付け、これぞ山形芋煮！さすがの出来映えです



野村会長オリジナル大吟醸酒！堪能させて頂きました

第2699回 2025年(令和7年)10月30日(木) 12:30 PM 場所: ホテルメトロポリタン山形

「ガバナー公式訪問例会」

2025-2026 年度国際ロータリー第2800地区ガバナー小松 栄一さん(寒河江ロータリークラブ)



良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために

Eiichi Komatsu

フランチェスコ・アレツツォ RI 会長は、今年度のテーマとして「UNITE FOR GOOD — よいことのために手を取りあおう」と掲げています。このシンプルで力強い言葉には、友情と信頼のもとに築かれるクラブこそが、世界の課題を解決へと導く力になるという信念が込められています。私たちは肩書や称賛のためでなく、謙虚さと人間性、そして思いやりをもって奉仕するリーダーでありたいと思います。いま世界は、感染症、戦争、気候変動、格差など、多くの分断と不安の時代にあります。だからこそ、ロータリアンが果たすべき使命は明確です。それは「奉仕の理念」を行動に移し、希望をもたらすこと。“超我の奉仕 (Service Above Self)”，そして“最もよく奉仕する者が最も多く報われる (One Profits Most Who Serves Best)”という言葉に、ロータリーの本質が表れています。

本年度は「良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために。」をスローガンといたします。

地域の課題を発見し、若者とともに新しい発想で挑戦すること。クラブ活動で学んだ奉仕の精神を実践し、行動をもって成果を示すことが、ロータリアンの真の姿です。

また、「それぞれの最上川物語 Part3」や「樹氷再生プログラム」を通じて、ふるさと山形の自然と環境を守り、未来へつなぐ活動を推進します。母なる川・最上川、そして蔵王の樹氷を次世代へ受け継ぐことは、地域の誇りと希望を未来に託すことにほかなりません。友情と信頼を礎に、クラブ活性化、公共イメージの向上、青少年奉仕など、地区重点項目に取り組みながら、「よいことのために手を取りあおう」一年にしていきたいと思います。



President's Remarks 野村百合子会長挨拶



小松ガバナーにちなみ、「いのち」についてお話しします。脳科学者・西剛志氏によると、記憶を司る海馬を活性化している人ほど心身ともに健康だそうです。人生を前向きに明るく生きることが健康の鍵。笑いはNK細胞を活性化し、リウマチや糖尿病の症状を和らげる例もあります。笑いは科学的にも健康を支える力。「笑う門には福来たる」——福とはすなわち健康のことなのです。



県ふれあい書道展にて市長賞受賞



ポールハリスフェロー (7回目)
小野和行さん

点鐘/12:30 ロータリーソング/四つのテスト ロータリーレート/1ドル=149円 会長挨拶/野村百合子 本日出席/61名(会員総数90名)

Members' Column

会員コラム | 私のオススメ・私の趣味・うちのペット

「私のソウルフード」

青山 登さん

私のオススメ
My favorite



皆さんお気に入りのラーメン屋さんが一つや二つあると思いますが、私のお気に入りには北の四天王「いざご食堂」です。

このお店の近くで生まれ育ち、僕が生まれて初めて食べたラーメンもこのお店です。小さい頃お客さんが来ればラーメンを取るのが当たり前で、出前で食べていました。実はお店で食べたのは大学を卒業して帰郷した後です。四天王で閉店する店も多い中、最近店を建て替えたのでまだまだ食べられそうです。



ロータリアンとしてのモットー

「仕事、家族、遊び、いつも奉仕の心」

「長男の娘」

伊藤 誠さん

うちの家族
My Family



神奈川県に住む長男家族が、1才になった娘を連れて先月4泊5日で山形に遊びに来てくれました。前回会った時にはハイハイでしたが、今回は歩けるようになっていて、その成長に感動。直ぐにでも抱っこしたい気持ちを抑え、様子を見ながら少しずつ打ち解けました。帰る前日、自分から私のもとへ歩いてきてくれた姿に癒され、次に会う時はどんな言葉を話せるようになっているのか、長男夫婦からのLINEやInstagramで成長の様子を見るのが楽しみです。



ロータリアンとしてのモットー

「いろいろな年齢や経験を持つ方々と関わりながら、人生の楽しみ方を学び続ける」

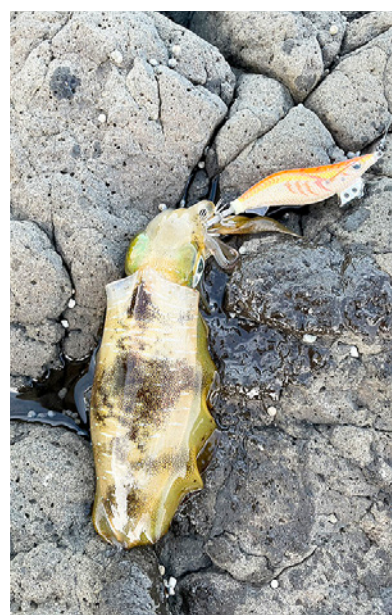
「釣りと運動（にわか愛好家レベル）」

荒井要雄さん

私の趣味
My Hobby



私の趣味は釣りとランニングです。いずれも本格的に取り組むというより、気軽に楽しむ程度ですが、自然の中で竿を振ったり軽く走ったりすることで心が落ち着き、気分がすっきりします。釣れた魚を自分で料理して味わうのも楽しみの一つです。無理なく続けられる趣味だからこそ、日々の仕事の合間に心身をリフレッシュできる大切な時間になっています。



ロータリアンとしてのモットー

「限られた時間を価値あるものに」

クラブ会報アーカイブ
各例会のニコニコBOXは
こちらのQRコードからご覧下さい

■クラブ会報アーカイブ



■ニコニコBOX

